

エクシオグループ株式会社に対するシンジケーション方式での 「サステナビリティ・リンク・ローン」の契約締結について

株式会社みずほ銀行（頭取：加藤 勝彦）は、エクシオグループ株式会社（代表取締役社長：船橋 哲也、以下「エクシオグループ」）に対するシンジケーション方式によるサステナビリティ・リンク・ローン（以下「本件」）のアレンジャーに就任し、融資契約を本日締結しました。

サステナビリティ・リンク・ローンは、借り手の ESG 戦略と連携したサステナビリティ目標（サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット：以下「SPTs」）を設定し、金利などの借入条件を SPTs 達成状況に連動させることで、借り手に目標達成に向けたインセンティブを与え、環境・社会面において持続可能な経済活動および経済成長を促進し、支援することを目指すものです。

エクシオグループは、気候変動を含む環境問題への対応を重要な経営課題として認識しており、「2030 ビジョン」においては「ESG 経営の実践」を挑戦の一つに掲げ、中期経営計画（2021-2025）においても、環境・社会・ガバナンスのそれぞれで KPI と具体的な目標を設定し、計画的・継続的な取り組みを進めています。太陽光発電や風力発電、木質バイオマス発電まで多岐にわたる再生可能エネルギーを手掛けています。

また、エクシオグループは「サステナビリティ・リンク・ファイナンス・フレームワーク」を策定し、第三者評価機関である株式会社日本格付研究所（JCR）から、ローン・マーケット・アソシエーション等が定めたサステナビリティ・リンク・ローン原則、ならびに環境省によるグリーンローンおよびサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン（環境省ガイドライン）への準拠性と設定した目標の合理性について第三者意見（※）を取得しています。本ローンのサステナビリティパフォーマンスターゲット（以下「SPT」）は、2024 年 7 月に SBTi（Science Based Targets Initiative）から認定を受けた「GHG 排出量（Scope1+2）」を 2030 年度までに 2020 年度（基準年）比で 43.9%削減」の目標値を期間で均等按分した目標値を採用しています。

〈みずほ〉は、持続可能な社会の実現に向けた取り組み（サステナビリティアクション）を強化しています。環境・社会課題解決に向けた資金の流れを創出するサステナブルファイナンスや金融を超える知見・機能を活用したソリューション提供を通じ、SX（サステナビリティ・トランスフォーメーション）に向けて、お客さまとともに挑戦していきます。

＜本件の概要＞

融 資 先： エクシオグループ株式会社

資 金 使 途： 運転資金

貸 付 人： 国内金融機関

契約締結日： 2024 年 10 月 21 日

実 行 日： 2024 年 10 月 23 日（予定）

アレンジャー： 株式会社みずほ銀行

（※）株式会社日本格付研究所（JCR）による評価レポートをご参照下さい。（<https://www.jcr.co.jp/>）

以 上